

## 1 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名又は 間接補助事業者名	補助事業に 要した経費	補助金充当額	備考
1	地域活性化措置	事業運営基金造成事業	綾部市	180,491,332	180,491,332	総事業費 180,491,332
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営措置	施設維持補修基金造成事業	綾部市	16,000,000	16,000,000	総事業費 16,000,000

2 事業評価個表(令和6年度)

番号	措置名	補助事業の名称			
1	地域活性化措置	事業運営基金造成事業			
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市			
補助事業実施場所	綾部市若竹町				
補助事業の概要	ごみ収集業務委託事業に充当するための基金造成事業 充当予定期間(令和7年度～令和9年度)				
補助事業に関する主要政策・ 施策と目標	<p>第6次綾部市総合計画 前期基本計画(令和3年度～令和7年度) 基本目標 環境をととのえ、健康のあふれるまち</p> <p>第1節 環境保全と廃棄物対策の推進 施策:「循環型社会の推進」…海洋汚染の原因ともなるプラスチックごみの削減、紙ごみを中心にごみ排出量の半減を目指す市民活動との連動など、3Rの活動を一層推進し、ごみ減量・分別・資源化を促進 目標:地球規模での環境問題が深刻化する中、豊かな自然環境を守り育て、次の世代に引き継ぐために、環境に対する意識の高揚を図る。 また、環境への負荷を低減する暮らしの実現に向けて、市民や地域全体で環境保全活動に取り組んでいく社会の構築を目指す。</p>				
事業開始年度	令和6年度	事業終了年度	令和9年度		
事業期間の設定理由					
補助事業の成果目標及び 成果実績	定量的な成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和10年度
	1人当たりのごみ排出量(家庭ごみ) (年間)180kg	1人当たりのごみ排出量	成果実績		—
			目標値	kg	180kg
			達成度		
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施				
	補助事業の定性的な成果及び評価				
	当該基金の造成により、今後4年間ごみ収集業務委託を安定的に実施する財政基盤が整いました。				
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	事業運営基金造成件数		活動実績	件	1	1	1
			活動見込	件	1	1	1
			達成度		100%	100%	100%
補助事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費		151,190,972	105,748,532	180,491,332			
補助金充当額		151,190,972	105,748,532	180,491,332			
補助事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		—		180,491,332	
		計				180,491,332	
補助事業の担当課室		企画総務部 財政課					
補助事業の評価課室		企画総務部 財政課					

2 事業評価個表(令和6年度)

番号	措置名	補助事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	施設維持補修基金造成事業			
補助事業者名又は間接補助事業者名		綾部市			
補助事業実施場所	綾部市若竹町				
補助事業の概要	クリーンセンター及び斎場の施設維持補修に充当するための基金造成事業 充当予定期間(令和7年度～令和10年度)				
補助事業に関する主要政策・施策と目標	<p>第6次綾部市総合計画 前期基本計画(令和3年度～令和7年度) 基本目標 環境をととのえ、健康のあふれるまち</p> <p>第1節 環境保全と廃棄物対策の推進 施策:「循環型社会の推進」…海洋汚染の原因ともなるプラスチックごみの削減、紙ごみを中心にごみ排出量の半減を目指す市民活動との連動など、3Rの活動を一層推進し、ごみ減量・分別・資源化を促進 施策:「斎場・共葬墓地の管理運営」…斎場の適切な維持管理と安全な稼働及び利便性の向上 目標:地球規模での環境問題が深刻化する中、豊かな自然環境を守り育て、次の世代に引き継ぐために、環境に対する意識の高揚を図る。 また、環境への負荷を低減する暮らしの実現に向けて、市民や地域全体で環境保全活動に取り組んでいく社会の構築を目指す。</p>				
事業開始年度	令和6年度	事業終了年度	令和10年度		
事業期間の設定理由					
補助事業の成果目標及び成果実績	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和10年度
	1人当たりのごみ排出量(家庭ごみ) (年間)180kg	1人当たりのごみ排出量	成果実績		—
			目標値	kg	180kg
			達成度		
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施				
	補助事業の定性的な成果及び評価				
当該基金の造成により、今後クリーンセンター及び斎場の施設維持補修を安定的に実施する財政基盤が整いました。					
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施設維持補修基金造成事業		活動実績	件	1	1	1
			活動見込	件	1	1	1
			達成度		100%	100%	100%
補助事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	41,000,000	12,128,000	16,000,000				
補助金充当額	41,000,000	12,128,000	16,000,000				
補助事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方			契約金額	
	基金造成	積立	—			16,000,000	
	計					16,000,000	
補助事業の担当課室	企画総務部 財政課						
補助事業の評価課室	企画総務部 財政課						